

令和5年度 第1回

小規模ホームあんきな 運営推進会議 報告書

日 時：令和5年5月19日（水） 10：00～10：30

場 所：竹下成果

出席者：9人（利用者家族2名、地域住民代表2名、大田市職員2名、事業所職員3名）

議 題

- 1.登録実績と利用状況について
- 2.令和5年度事業計画について
- 3.近況報告
- 4.外部評価関連項目
- 5.その他、意見交換

報告事項

1. 登録実績と利用状況について
 - ・配布資料により確認いただいた。
2. 令和5年度事業計画について
 - ・今年度の短期目標と達成するための重点事項について主任より説明を行った。
3. 近況報告
 - ・火災想定避難訓練を6月と11月に予定。今年度は地域の方にも見学してもらうことへの了承を得た。日程の詳細が決まり次第、各自治会長へ報告する予定。
 - ・先月、共に96歳の老々介護をしている世帯で、介護者である妻が腰椎圧迫骨折で動けなくなり、要介護者である夫の緊急受け入れを行った。妻が退院する迄の間、泊り対応を継続中。
 - ・定員超過の報告について（定員 泊り：6人、 通い：15人）
 - 3/13 泊り：1名超過 （理由） 利用者の体調不良の為
 - 3/13 通い：1名超過 （理由） 利用者の体調不良の為
 - 3/20 泊り：1名超過 （理由） 利用者の体調不良の為
 - 3/20 通い：1名超過 （理由） 利用者の体調不良の為
 - 4/14 泊り：1名超過 （理由） 利用者の体調不良の為

4、外部評価関連：事業所と地域との付き合い方について

- ・5/8から新型コロナウイルス5類移行にともない、事業所と地域の交流や関りを増やしていくことを共有した。
- ・小規模利用者の地域見守りについての協力を依頼した。5月から新規利用開始された方で、天候にかかわらず再々家から出掛けてしまい家族が大変心配している状況がある。事業所としては本人が安心して過ごせる場所として必要な支援に努めていくが、波根町内で転んだり困ったりする状況を見かけた際は、事業所へ連絡していただくこととした。 ※本人家族からは了承済

5. 意見交換

【地域から事業所への意見】

・避難訓練関連での意見

前年度は地震体験の呼びかけもあり有意義な体験が出来た。防災に関連する研修などがあれば連絡してほしい。

→研修などの機会があれば随時情報提供することとした。当面の情報で6月避難訓練後の消火器訓練予定を伝えた。

【利用者家族からの意見】

・利用者の家族としては「あんきな」の利用は言うことなく満足している。

・地域別利用状況を見ての意見として、地域の拠点としての小規模は理解できるが、家が近くて帰る人もいるし、遠くの事業所の方が良い人もいるのでその方の目的や希望が大事だと感じた。

【事業所から地域（自治会長）への質問】

・自治会単位での自主防災組織では、連絡方法にSNSの活用なども取り入れておられるのか教えて欲しい。

→高齢者が多いので、便利な物でも活用できない現状がある。電話連絡を基本とし、携帯電話または固定電話で繋がりがやすいものを第一連絡にしている。